

公園からのお知らせ

利用者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症感染拡大 予防ガイドライン

基本的注意事項

- 公園はみんなで楽しむ場所です -
- いつでも手洗いは大事です。
- 咳エチケットで相手にやさしく
- 少人数で、空いている時間、場所ですごそう
- お互い、およそ2mの間を空けて！
- 公園を汚さない

会議室の利用について。

利用時間 : 午前9時～午後5時(7月1日予定)
利用人数 : 1日1団体(20名以内)且つ事前予約制といたします。

利用者のマスク着用及び室内の換気の徹底

日帰りキャンプ場(BBG調理場)の利用について。

利用人数 : 1日2団体(5名以内)且つ事前予約制といたします。

予め、管理事務所にお問い合わせください

遊具の利用について

- 利用のルールを守りましょう
- 遊ぶまえと遊んだあとは、手をよく洗いましょう。
- 密集にならないよう、お子様の遊びに注意を払ってください。

<公園の感染予防対策>

- 公園スタッフが園内を巡回いたします。
- 巡回のときは、車載スピーカーなどで、注意喚起を行います。
- 施設ごとに感染予防の注意事項を掲示



台グスクの樹木たち



利用時間
9:00～18:00

台グスクには、琉球石灰岩地帯を代表する樹木たちが生育しています。和名、方言名、特徴、利用等を紹介し、自然観察に活用していただければと思います。

オオハマボウ

別名/コウナ 方言名/ユナーギー
アオイ科 各島々に分布

高さ12mに達する常緑の小高木。枝は分岐が多く子供たちが木登りに最適。樹皮は繊維質、枝を適当に切り樹皮をたたくとスリと抜け刀と莢ができチャンバラ遊びができた。葉はハート型で直径15cm内外、畑仕事の皿に使われた。花はオクラとそっくりで咲き始め黄色、散り終わると橙色になる。

防風林、生垣、庭園樹、街路樹に使われる。開花期は6～8月、結実が秋になる。



咲き始め



咲き終わり



オオハマボウの防風林

アオギリ

方言名: カジキ(沖縄)、カビキ(沖縄)
アオギリ科 各島(大東を除く)

落葉高木で高さ4～15m。主に石灰岩地帯に生育し、風の強い崖にもよく育つ。葉はキリに似ていて大きく5裂する。花は5月頃枝先に咲かせ、袋状の果実をつける。台グスクでは花と実を観察することができる。



花序



果実



葉

